

令和5年第1回定例会  
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会  
提出資料

○ 議案補充説明

- I 令和5年度当初予算について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・ 議案第16号「令和5年度三重県水道事業会計予算」
  - ・ 議案第17号「令和5年度三重県工業用水道事業会計予算」
- II 令和4年度最終補正予算について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ・ 議案第63号「令和4年度三重県水道事業会計補正予算（第3号）」
  - ・ 議案第64号「令和4年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第3号）」
  - ・ 議案第65号「令和4年度三重県電気事業会計補正予算（第3号）」

令和5年3月7日

企業庁

# I 令和5年度当初予算について

## 1 予算編成にあたっての基本的な考え方

企業庁では、県民の日常生活や経済活動に欠くことのできない水道用水及び工業用水を供給することで、県民のくらしの安全・安心の確保や地域経済の発展に貢献するため、三重県企業庁経営計画に基づき、事業運営を行っています。

令和5年度当初予算については、電気料金の高騰など経営環境が厳しさを増す中においても、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定的に供給できるよう、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を着実に進めます。また、より効率的な事業運営を行うことができるよう、デジタル技術を活用するなど業務改善を進めます。

## 2 令和5年度当初予算事業別総括表

(収益的収支)		(単位：千円)			
	項目	R4 (a)	R5 (b)	増減 (b)-(a)	前年度比 (b)/(a)
水道事業	収益的収入 (A)	9,709,375	9,937,993	228,618	102.4%
	収益的支出 (B)	9,466,243	9,903,714	437,471	104.6%
	収益的収支差 (A)-(B)	243,132	34,279	△208,853	14.1%
	純損益 (税抜き)	34,792	△133,210	△168,002	—
工業用水道事業	収益的収入 (A)	6,330,274	6,346,950	16,676	100.3%
	収益的支出 (B)	6,057,200	6,564,767	507,567	108.4%
	収益的収支差 (A)-(B)	273,074	△217,817	△490,891	—
	純損益 (税抜き)	7,643	△394,907	△402,550	—
合計	収益的収入 (A)	(16,048,741) 16,039,649	16,284,943	(236,202) 245,294	(101.5%) 101.5%
	収益的支出 (B)	(16,949,838) 15,523,443	16,468,481	(△481,357) 945,038	(97.2%) 106.1%
	収益的収支差 (A)-(B)	(△901,097) 516,206	△183,538	(717,559) △699,744	(20.4%) —
	純損益 (税抜き)	(△1,261,497) 42,435	△528,117	(733,380) △570,552	(41.9%) —

※合計欄の上段 ( ) は、電気事業を含めた金額

(資本的収支) (単位: 千円)

	項目	R4 (c)	R5 (d)	増減 (d)-(c)	前年度比 (d)/(c)
水道事業	資本的収入 (C)	517,510	1,104,836	587,326	213.5%
	資本的支出 (D)	6,616,660	8,680,856	2,064,196	131.2%
	資本的収支差 (C)-(D)	△6,099,150	△7,576,020	△1,476,870	124.2%
工業用水道事業	資本的収入 (C)	2,386,911	2,852,142	465,231	119.5%
	資本的支出 (D)	6,359,835	5,766,310	△593,525	90.7%
	資本的収支差 (C)-(D)	△3,972,924	△2,914,168	1,058,756	73.4%
合計	資本的収入 (C)	2,904,421	3,956,978	1,052,557	136.2%
	資本的支出 (D)	12,976,495	14,447,166	1,470,671	111.3%
	資本的収支差 (C)-(D)	△10,072,074	△10,490,188	△418,114	104.2%

### 3 債務負担行為

#### 水道事業

(単位: 千円)

事項	期間	限度額
送水管布設替工事等に係る契約	R5~R6	1,236,800
導水ポンプ所建築整備工事に係る契約	R5~R7	4,269,650
電気設備改良工事等に係る契約	R5~R7	2,929,163
浄水場等設備点検業務委託に係る契約	R6~R9	1,066,376
電気需給に係る契約	R5~R6	1,423,708
清掃業務委託に係る契約	R6~R10	4,513
行政事務用機器賃貸借に係る契約	R6~R10	3,861

#### 工業用水道事業

(単位: 千円)

事項	期間	限度額
配水管布設工事等に係る契約	R5~R7	1,133,000
撤去工事に係る契約	R5~R6	93,500
電気設備改良工事等に係る契約	R5~R6	375,287
制水弁取替工事に係る契約	R6	23,400
浄水場等設備点検業務委託に係る契約	R6~R9	64,960
清掃業務委託に係る契約	R6~R10	8,028
電気需給に係る契約	R5~R6	791,726
行政事務用機器賃貸借に係る契約	R6~R10	587

#### 4 水道事業会計

議案第16号関係

#### 令和5年度当初予算項目（水道事業会計）

（単位：千円）

項目	令和4年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	増減額 (B)-(A)	説明
<b>(収益的収入)</b>				
<b>水道事業収益</b>	<b>9,709,375</b>	<b>9,937,993</b>	<b>228,618</b>	
営業収益	8,824,611	8,942,222	117,611	給水収益 8,937,165 千円 その他営業収益 5,057 千円
営業外収益	884,764	995,771	111,007	受取利息 307 千円 他会計補助金 40,929 千円 受託工事収益 107,536 千円 長期前受金戻入 846,074 千円 雑収益 925 千円
<b>(収益的支出)</b>				
<b>水道事業費用</b>	<b>9,466,243</b>	<b>9,903,714</b>	<b>437,471</b>	
営業費用	8,994,024	9,363,616	369,592	原水及び浄水費 2,907,046 千円 配水費 826,217 千円 業務費 403,009 千円 総係費 351,269 千円 減価償却費 4,536,988 千円 資産減耗費 339,087 千円 (営業費用の主な内訳) ・人件費 827,385千円 ・委託料 903,470千円 ・動力費 1,154,564千円 ・負担金 789,863千円
営業外費用	470,219	538,098	67,879	支払利息及び企業債取扱諸費 194,198 千円 消費税及び地方消費税 240,000 千円 受託工事費 103,400 千円 雑支出 500 千円
予備費	2,000	2,000	—	予備費 2,000 千円
収益的収支差	243,132	34,279	△208,853	
<b>純損益（税抜き）</b>	<b>34,792</b>	<b>△133,210</b>	<b>△168,002</b>	
<b>資本的収入</b>				
補助金	263,710	557,330	293,620	他会計補助金 557,330 千円
出資金	103,800	397,506	293,706	他会計出資金 397,506 千円
長期貸付金償還金	150,000	150,000	—	長期貸付金償還金 150,000 千円
<b>資本的支出</b>	<b>6,616,660</b>	<b>8,680,856</b>	<b>2,064,196</b>	
建設改良費	4,768,577	6,994,830	2,226,253	業務設備及び改良費 175,095 千円 北勢水道改良費 2,021,016 千円 中勢水道改良費 3,153,266 千円 南勢水道改良費 1,586,815 千円 長良川河口堰水源費 58,638 千円
償還金	1,848,083	1,686,026	△162,057	企業債償還金 1,663,484 千円 国庫補助金等返還金 22,542 千円
<b>資本的収支差</b>	<b>△6,099,150</b>	<b>△7,576,020</b>	<b>△1,476,870</b>	資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんすることとしています。

## 主な重点項目

### 水道施設改良事業

予算額 6,827,740千円

水道用水を安定的に供給できるよう、北中勢および南勢志摩水道用水供給事業において、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を計画的に行うとともに、取水・導水施設の整備を進めます。

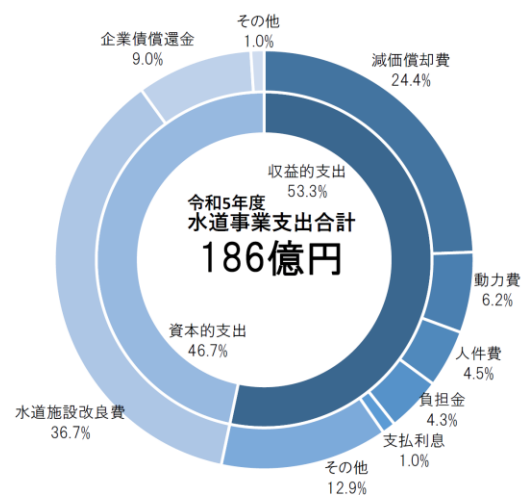
- ア 耐震化 1,686,237千円  
 ・内径250耗送水管布設替工事（松阪市） 他
- イ 老朽化対策 1,764,243千円  
 ・水沢浄水場沈澱池汚泥掻寄機取替工事（四日市市） 他
- ウ その他（配水運用の強化など） 3,377,260千円  
 ・導水ポンプ所（長良川水系）建築工事（桑名市） 他

## 令和5年度当初予算の特徴（水道事業）

- 厳しい経営環境 電気料金の高騰に伴い、動力費を増額（+49.2%）
  - 安全・安心で安定した水道水の提供 取水・導水施設の整備に伴い、水道施設改良費を増額（+46.6%）
  - デジタル化の推進 I Cタグを活用した貯蔵品管理の拡大（中勢水道事務所から北勢・南勢水道事務所へ）  
水道施設の調査・点検におけるドローン活用の検討
- ※（）内は対前年度増減率

	令和4年度 (A)	令和5年度 (B)	増減額 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)
収益的支出 (D)	9,466	9,904	438	4.6
減価償却費	4,468	4,537	69	1.5
動力費	774	1,155	381	49.2
人件費	870	827	▲ 43	▲ 4.8
負担金	796	790	▲ 6	▲ 0.7
その他	2,559	2,595	36	1.4
資本的支出 (E)	6,617	8,681	2,064	31.2
施設改良費	4,659	6,828	2,169	46.6
企業債償還金	1,813	1,663	▲ 150	▲ 8.3
その他	145	190	45	31.1
支出合計 (D)+(E)	16,083	18,585	2,502	15.6

※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



## 5 工業用水道事業会計

議案第17号関係

### 令和5年度当初予算項目（工業用水道事業会計）

（単位：千円）

項目	令和4年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	増減額 (B)-(A)	説明
<b>(収益的收入)</b>				
<b>工業用水道事業収益</b>	<b>6,330,274</b>	<b>6,346,950</b>	<b>16,676</b>	
営業収益	5,935,905	5,973,884	37,979	給水収益 5,691,572 千円 その他営業収益 282,312 千円
営業外収益	394,369	373,066	△21,303	受取利息 333 千円 他会計補助金 3,318 千円 受託工事収益 21,959 千円 長期前受金戻入 344,278 千円 雑収益 3,178 千円
<b>(収益的支出)</b>				
<b>工業用水道事業費用</b>	<b>6,057,200</b>	<b>6,564,767</b>	<b>507,567</b>	
営業費用	5,813,610	6,278,441	464,831	原水及び浄水費 2,300,122 千円 配水費 326,515 千円 業務費 322,411 千円 総係費 316,388 千円 減価償却費 2,849,953 千円 資産減耗費 163,052 千円 (営業費用の主な内訳) ・人件費 552,599千円 ・委託料 561,436千円 ・動力費 585,166千円 ・負担金 1,377,311千円
営業外費用	241,590	284,326	42,736	支払利息及び企業債取扱諸費 170,867 千円 消費税及び地方消費税 91,000 千円 受託工事費 21,959 千円 雑支出 500 千円
予備費	2,000	2,000	—	予備費 2,000 千円
収益の収支差	273,074	△217,817	△490,891	
<b>純損益（税抜き）</b>	<b>7,643</b>	<b>△394,907</b>	<b>△402,550</b>	
<b>資本的收入</b>				
<b>2,386,911</b>	<b>2,852,142</b>	<b>465,231</b>		
企業債	1,793,000	2,333,000	540,000	企業債 2,333,000 千円
補助金	176,900	165,200	△11,700	国庫補助金 165,200 千円
出資金	290,296	319,558	29,262	他会計出資金 319,558 千円
負担金	126,715	34,155	△92,560	工事負担金 34,155 千円
固定資産売却代金	—	229	229	固定資産売却代金 229 千円
<b>資本的支出</b>	<b>6,359,835</b>	<b>5,766,310</b>	<b>△593,525</b>	
建設改良費	5,331,940	4,500,773	△831,167	業務設備及び改良費 264,907 千円 北伊勢工業用水道改良費 3,241,026 千円 中伊勢工業用水道改良費 114,186 千円 松阪工業用水道改良費 681,096 千円 長良川河口堰水源費 199,558 千円
償還金	1,027,895	1,165,537	137,642	企業債償還金 1,147,227 千円 国庫補助金返還金 18,310 千円
投資	—	100,000	100,000	投資有価証券 100,000 千円
<b>資本的収支差</b>	<b>△3,972,924</b>	<b>△2,914,168</b>	<b>1,058,756</b>	資本的收入が資本的支出に対して不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんすることとしています。

## 主な重点項目

### 工業用水道施設改良事業

予算額 4, 149, 093千円

工業用水を安定的に供給できるよう、北伊勢、中伊勢および松阪工業用水道事業において、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を計画的に行います。

ア 耐震化 114, 728千円  
 ・伊坂・山村浄水場排水処理施設耐震設計業務委託 (四日市市) 他

イ 老朽化対策 3, 372, 017千円  
 ・北勢水道事務所統括監視制御設備等改良工事 (四日市市) 他

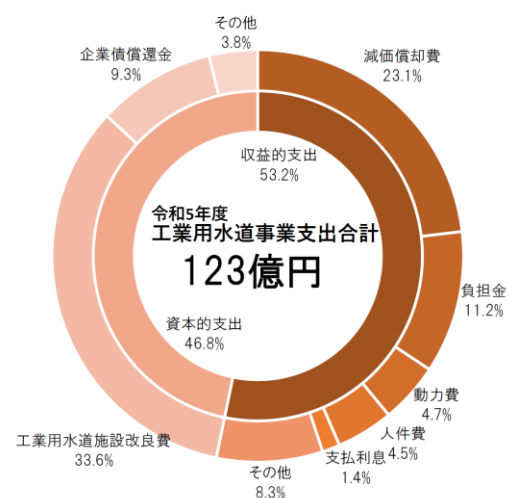
ウ その他 (配水運用の強化など) 662, 348千円  
 ・新屋敷取水所取水井改良工事 (松阪市) 他

## 令和5年度当初予算の特徴 (工業用水道事業)

- 厳しい経営環境 電気料金の高騰に伴い、動力費を増額 (+59.6%)
  - デジタル化の推進 ICタグを活用した貯蔵品管理の拡大 (中勢水道事務所から北勢水道事務所へ)  
工業用水道施設の調査・点検におけるドローン活用の検討
- ※ ( ) 内は対前年度増減率

	令和4年度 (A)	令和5年度 (B)	増減額 (C) = (B) - (A)	増減率 (C) / (A)
収益的支出 (D)	6, 057	6, 565	508	8.4
減価償却費	2, 834	2, 850	16	0.6
負担金	1, 031	1, 377	346	33.6
動力費	367	585	218	59.6
人件費	620	553	▲ 67	▲ 10.9
その他	1, 206	1, 200	▲ 6	▲ 0.5
資本的支出 (E)	6, 360	5, 766	▲ 594	▲ 9.3
施設改良費	5, 107	4, 149	▲ 958	▲ 18.7
企業債償還金	1, 028	1, 147	119	11.6
その他	225	470	245	108.6
支出合計 (D)+(E)	12, 417	12, 331	▲ 86	▲ 0.7

※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



## Ⅱ 令和4年度最終補正予算について

### 1 水道事業会計【議案第63号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収 入	9,769,890	8,051	9,777,941	その他営業収益	898
					他会計補助金	△5,591
					受託工事収益	△266
					長期前受金戻入	12,977
					雑収益	33
	支 出	9,613,355	19,983	9,633,338	原水及び浄水費	△60,355
					配水費	18,348
					業務費	△2,114
					総係費	5
					減価償却費	10,014
資産減耗費					△45,649	
消費税及び地方消費税					100,000	
受託工事費	△266					
収益的収支差	156,535	△11,932	144,603			
純損益(税抜き)	△75,948	85,045	9,097			
資本的 収支	収 入	485,990	△1,446	484,544	他会計出資金	△1,446
	支 出	6,118,702	△217,483	5,901,219	業務設備及び改良費	△8,696
					北勢水道改良費	△45,054
					中勢水道改良費	△131,080
					南勢水道改良費	△31,207
長良川河口堰水源費	△1,446					
資本的収支差	△5,632,712	216,037	△5,416,675			
支出計	15,732,057	<b>△197,500</b>	15,534,557			



## 【収益的収支】

(収 入) 8,051千円

収入についての補正は8,051千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○長期前受金戻入 12,977千円  
償却対象資産に係る補助額の確定による増

(支 出) 19,983千円

支出についての補正は19,983千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○原水及び浄水費 △60,355千円  
ダム管理費負担金の確定に伴う負担金などの減

○消費税及び地方消費税 100,000千円  
納税見込額の増

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、9,097千円の純利益となる見込みです。

## 【資本的収支】

(収 入) △1,446千円

収入についての補正は1,446千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○他会計出資金 △1,446千円  
ダム管理費負担金の確定による減

(支 出) △217,483千円

支出についての補正は217,483千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北勢水道改良費 △45,054千円  
内径400 耗送水管布設替工事（長島町葭ヶ須）の契約額の確定などによる減

○中勢水道改良費 △131,080千円  
内径300 耗送水管布設替工事（津市一志町井関）の契約額の確定などによる減

## 2 工業用水道事業会計【議案第64号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収 入	6,325,701	12,214	6,337,915	給水収益	13,844
					その他営業収益	△35
					他会計補助金	5
					受託工事収益	△9,197
					長期前受金戻入	9,665
					雑収益	△2,068
	支 出	6,095,177	34,286	6,129,463	原水及び浄水費	△50,718
					配水費	789
					業務費	473
					総係費	△3,871
減価償却費					△1,358	
資産減耗費					8,168	
消費税及び地方消費税					90,000	
受託工事費	△9,197					
収益的収支差	230,524	△22,072	208,452			
純損益(税抜き)	△54,583	61,963	7,380			
資本的 収支	収 入	2,298,915	△201,020	2,097,895	企業債	△193,000
					他会計出資金	△4,920
					工事負担金	△3,100
	支 出	6,221,496	△571,898	5,649,598	業務設備及び改良費	△48
					北伊勢工業用水道改良費	△535,333
					松阪工業用水道改良費	△23,092
					中伊勢工業用水道改良費	△8,505
				長良川河口堰水源費	△4,920	
資本的収支差	△3,922,581	370,878	△3,551,703			
支出計	12,316,673	<b>△537,612</b>	11,779,061			

## 【収益的収支】

(収 入) 12,214千円

収入についての補正は12,214千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○給水収益 13,844千円  
北伊勢工業用水道事業などの超過水量の増

(支 出) 34,286千円

支出についての補正は34,286千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○原水及び浄水費 △50,718千円  
使用電力量の減による動力費などの減

○消費税及び地方消費税 90,000千円  
納税見込額の増

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、7,380千円の純利益となる見込みです。

## 【資本的収支】

(収 入) △201,020千円

収入についての補正は201,020千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○企業債 △193,000千円  
建設改良費の減

(支 出) △571,898千円

支出についての補正は571,898千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北伊勢工業用水道改良費 △535,333千円  
内径1200 耗PC管布設替工事（三期・日永）の計画変更などによる減

○松阪工業用水道改良費 △23,092千円  
内径700 耗配水管布設工事（松阪市西黒部町）の契約額の確定などによる減

### 3 電気事業会計【議案第65号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	9,092	△935	8,157	他会計補助金	△380
					雑収益	△555
	支出	1,422,778	△130,163	1,292,615	一般管理費	△126,763
					消費税及び地方消費税	△1,000
					雑支出	△400
					予備費	△2,000
	収益的収支差	△1,413,686	129,228	△1,284,458		
純損益(税抜き)	△1,300,315	33,057	△1,267,258			
支出計	1,422,778	<b>△130,163</b>	1,292,615			

#### 【収益的収支】

(収入)

△935千円

支出についての補正は935千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○他会計補助金

△380千円

児童手当支給額の減

(支出)

△130,163千円

支出についての補正は130,163千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○一般管理費

△126,763千円

RDF焼却・発電施設撤去工事の契約額の確定などによる減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、1,267,258千円の純損失となる見込みです。